

テレワークの推進は、「設備」と「メンタル」 両面でのサポートが成功の秘訣！

株式会社ネクストビジョン

事業概要

ITの技術を活用し、業務改善を目的としたシステムやゲーム性のあるアプリケーション等を開発しており、システム開発から導入サポートまでをトータルでサポートできるのを強みとしている。

所在地：広島市中区榎町2-15 榎町ビュロー6F

URL：<https://www.nextvision.co.jp/>

従業員数(うち女性人数)：105名(27名) 正社員数：102名(26名)

管理職数：21名(4名) ※R6年5月時点



取組テーマ



人事制度

人材育成

リーダーシップ

女性管理職

環境整備

人材定着

風土醸成

エンゲージメント

取組の背景と課題

■ 定着はしているが・・・、更なる活躍、管理職登用に課題あり

当社はIT業界の他企業と比べて、元々、女性人材の割合が多く、結婚・出産・育児といったライフイベントを経ても、殆どの社員が職場へと復帰していた。そのため、女性人材の採用・定着には課題を感じていなかったが、もう一步、管理職に向けた活躍、成長というところに課題を感じていた。仕事を続けることはできても、ライフサイクルに関わらず活躍し、成長し続けられるための環境づくりが足りていなかったのである。そのためには、在宅勤務が可能な環境整備や、在宅勤務者の心のサポートが求められていた。

取組のロードマップ

■ テレワークでも高い成果を出し、昇進・昇格を目指せる環境づくり

STEP 1

管理職へ女性活躍の理解を深める研修を実施

テレワーク環境を整備し個人の希望に合わせて利用できる体制を構築

STEP 2

若手社員へもリーダー的役割を与え管理業務の機会を増やす

柔軟な働き方に対応するため社内規程や制度を見直し

STEP 3

女性管理職候補の育成
女性管理職の登用

取組の内容

■ 上司の理解とテレワークを活用したスキルアップで業務をサポート

管理職に向けて「女性部下とのコミュニケーション研修」を実施し、アンコンシャス・バイアスやコミュニケーションの取り方について学ぶ機会を設け、女性部下にも開発プロジェクトのリーダーを任せるなどスキルアップに繋がる業務経験を増やした。

また、テレワークはコロナ禍をきっかけに一気に環境を整備し、テレワーク環境下でのメンバーのフォローも行う事で管理業務を経験させると共に、業務後の個人の時間を確保しやすい環境を整えた。

取組の成果

■ ライフサイクルに関わらず、同じ成果を出し続けられる環境の実現

当社が行う「システム開発業務」は、幸いにも在宅勤務との相性が良く、セキュリティ面の管理を徹底することで、社員が抵抗感を感じることなくテレワーク制度を導入することができた。

しかし一方では、上司や同僚とコミュニケーションが取り辛く、在宅勤務から再び出社勤務を希望する社員や、メンタル不調を訴える社員も出てきた。そのため、メンタル不調者に対しては、産業医や保健師と連携して面談を実施すると共に、「テレワーク環境下におけるメンタルケア」と題したセミナーを社内で開くなど、予防対策を実施した。

ライフサイクルによっては、どうしても常時の出社勤務が難しかったり、急な帰宅が発生していたことから、周りへの申し訳なさなどで、今以上の昇進・昇格を望まない社員が多かったが、テレワーク環境が仕組み的にもメンタル的にも整ったことで、出社勤務と在宅勤務でのパフォーマンスに差がなくなり、自信を持って仕事に取り組む社員が増えたように感じられる。そして、念願の女性管理職も新しく1名誕生することに繋がった。



企業担当者 Voice

女性管理職の登用が思うように進まない状況が続いていたが、今回の取組を機に、現在の管理職に対して行った研修で、無意識のバイアスが掛かっている可能性を理解する事ができた。

業務では、性別に関わらずチャンスを与えているものと考えていたが、個人の働き方は様々であり、仕事と家庭の両立を重要視する社員が増えている状況でテレワークを活用できたことは、男女問わず働きやすく長期的に活躍できる環境のひとつになったと考えている。



PMI経営戦略室 横宮室長

アドバイザー Voice

「全員活躍」という会社・社長方針の下、以前から女性活躍についても「働きやすさ」や「公正な処遇」の達成度もかなり高い企業でしたが、コロナ禍をテコにテレワークを大胆に進められたことで、より「働きやすい」職場環境を実現されました。

コミュニケーションの稀薄化については、帰属性を高めるために、敢えて「紙ベースの社内報を自宅へ郵送」というアナログ手法を採用するなど、推進チームでの取組はアイデアに満ちていらっしゃいました。



ワンシード社労士事務所
横河内 弘樹氏